

● 透過法、蛍光法(45度入射)

1 準備

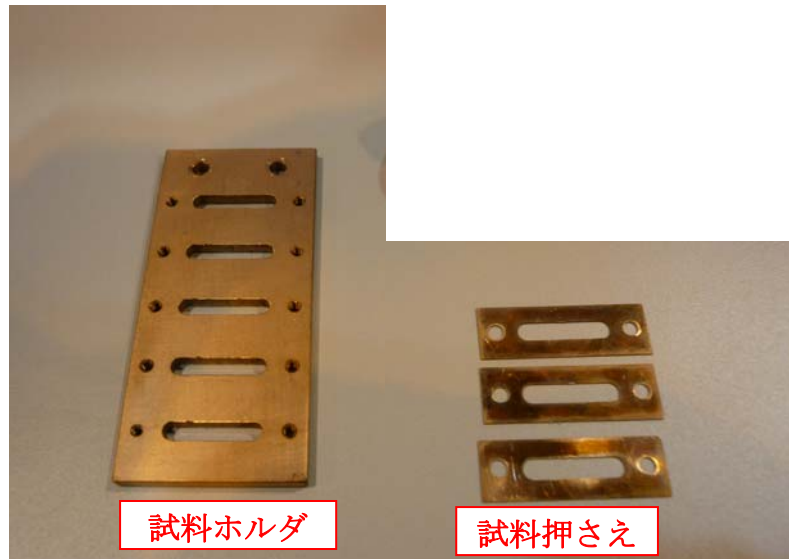


図 1 列×5 個用



図 3 列×5 個用

- ・ 試料ホルダ
- ・ 試料押さえ
- ・ $\phi 2$ および $\phi 3$ ネジ

2 試料取り付け

- (1) 試料を試料ホルダの横穴の位置に置き、試料押さえと $\phi 2$ ネジで固定する。

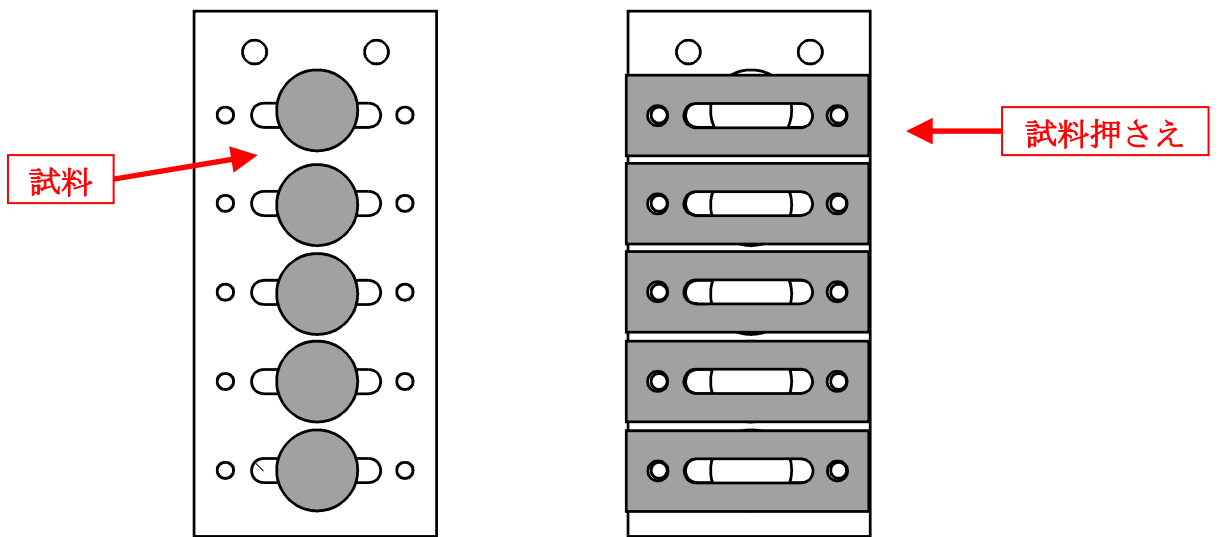


図 試料取り付け位置(1列×5個)

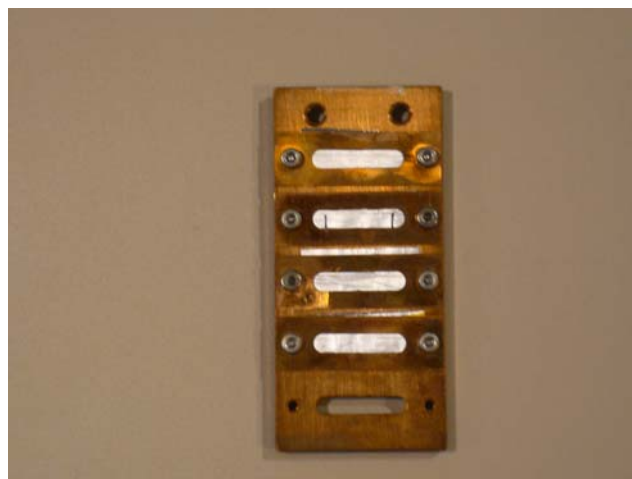


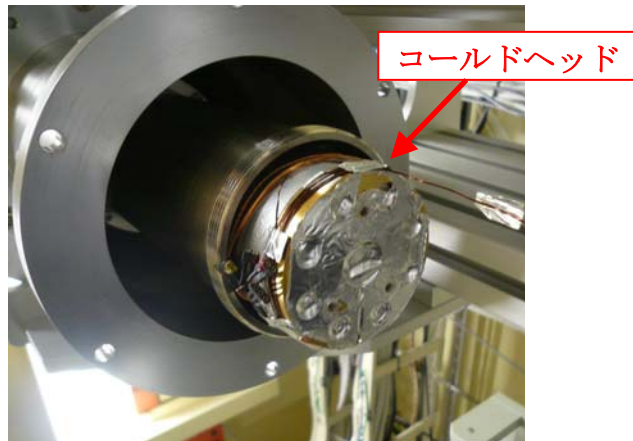
図 試料ホルダ(1列×5個)への試料取り付け例



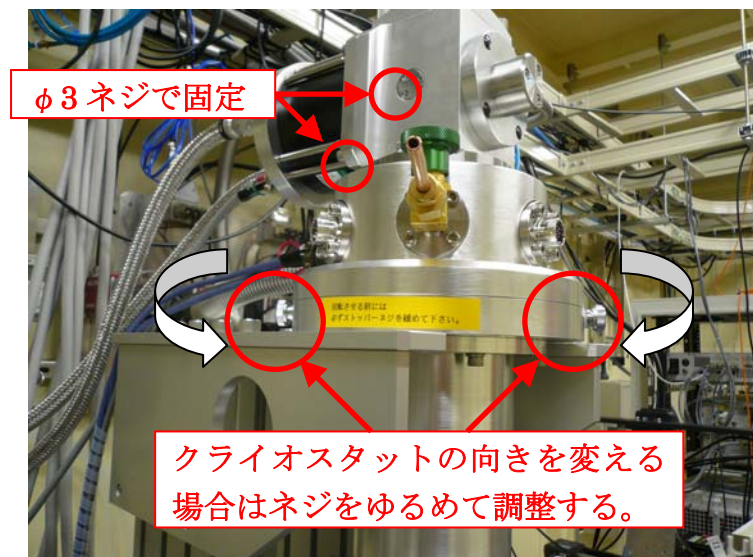
図 試料ホルダ(3列×5個)への試料取り付け例

(2) クライオスタットのクールドヘッドに支持台をφ3 ネジで固定する。

- ネジで固定する際、あまり強く閉めすぎるとクールドヘッドのねじ山をつぶしてしまうので注意すること。
- 固定する際、熱伝導をよくするために間にインジウムを挟む。

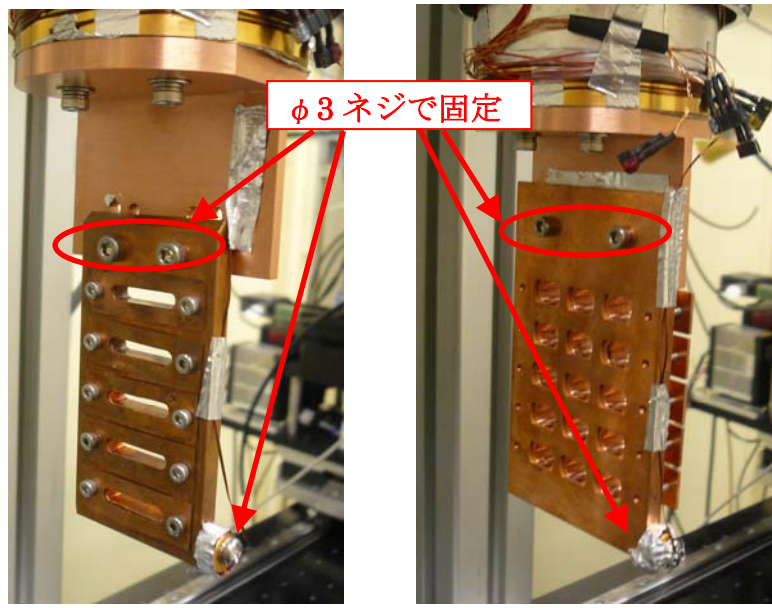


(3) 試料ホルダが入射 X 線に対して 90 度(蛍光法の場合は 45 度)になるようにクライオスタットの向きを調整する。



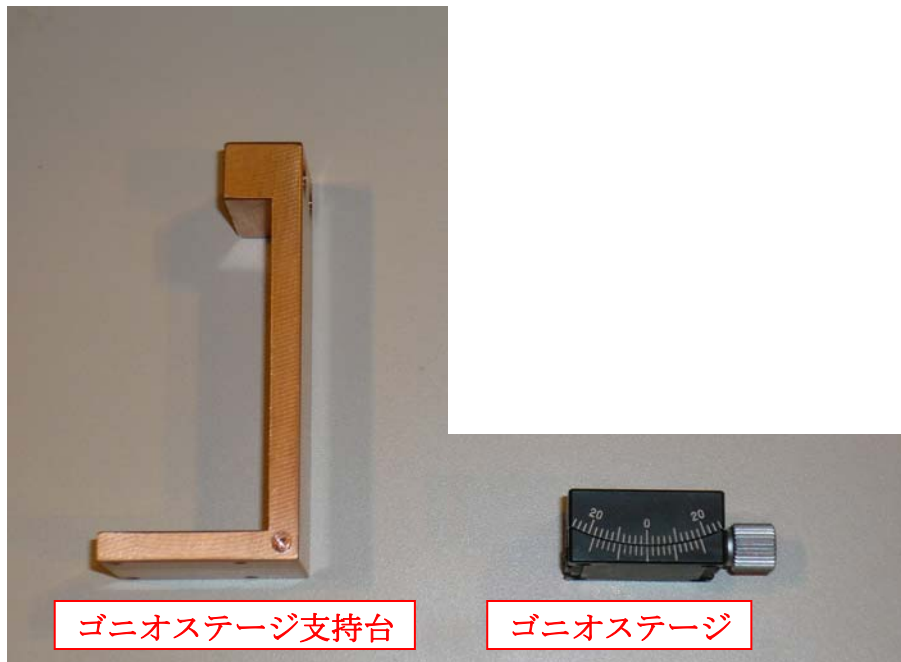
(4) 支持台に試料ホルダをφ3 ネジで固定し、温度センサーを取付ける。

- ネジで固定する際、あまり強く閉めすぎると支持台のねじ山をつぶしてしまうので注意すること。
- 固定する際、熱伝導をよくするために間にインジウムを挟む。



● 蛍光法(斜入射)

1 準備

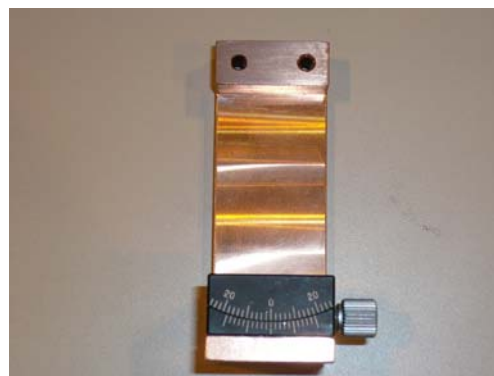
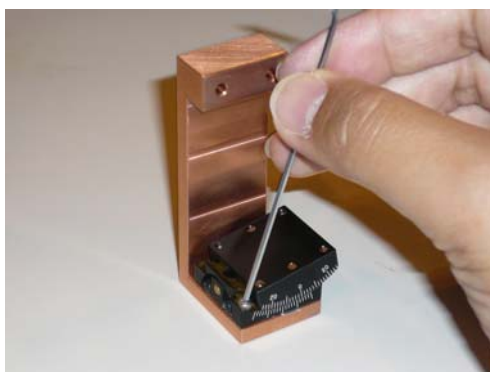


- ・ ゴニオステージ支持台
- ・ ゴニオステージ
- ・ $\phi 2$ および $\phi 3$ ネジ

2 試料取り付け

(1) ゴニオステージ支持台にゴニオステージを $\phi 2$ ネジで固定する。

- ・ネジで固定する際、あまり強く閉めすぎると支持台のねじ山をつぶしてしまうので注意すること。
- ・固定する際、熱伝導をよくするために間にインジウムを挟む。

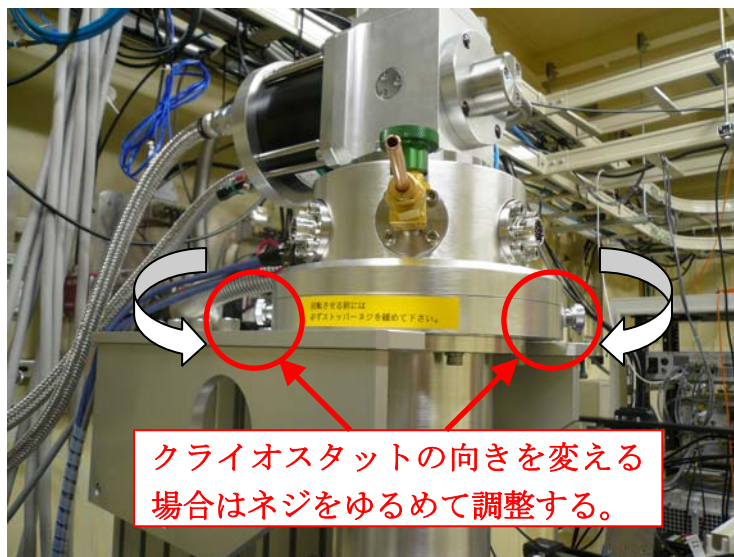


(2) ゴニオステージ上に試料を固定する。

- ・試料を固定するには熱伝導性グリス、銀ペースト、インジウム等を用いること。
- ・ゴニオステージからの蛍光が影響する試料の場合は Si 基板やアルミ板等をゴニオステー

ジと試料の間に挟むと良い。

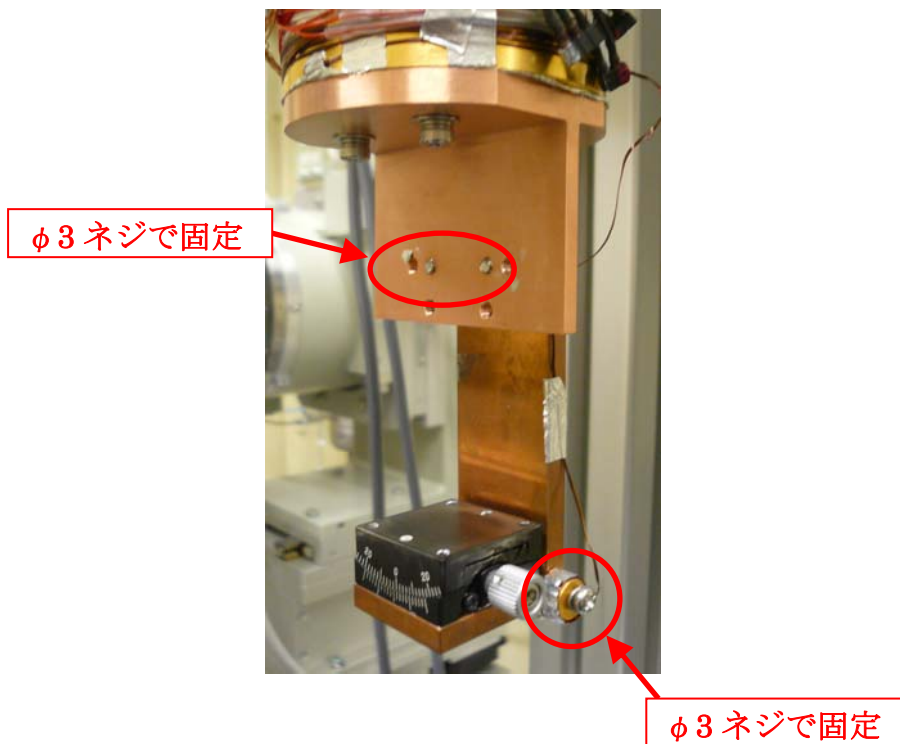
(4) 試料ホルダが入射 X 線に対して 90 度(蛍光法の場合は 45 度)になるようにクライオスタットの向きを調整する。



(5) 支持台に試料ホルダを $\phi 3$ ネジで固定し、温度センサーを取付ける。

・ネジで固定する際、あまり強く閉めすぎると支持台のねじ山をつぶしてしまうので注意すること。

・固定する際、熱伝導をよくするために間にインジウムを挟む。



以上

改訂履歷

改訂年月日	改訂者
2007.11.01	大淵 博宣
2014.02.21	大淵 博宣